

伝統を継ぐ二〇二三年

和楽器と舞で奏でる

古典文学の世界

古事記／源氏物語／羽衣伝説より



箏・地歌三絃
高橋理香



舞・太鼓
小島千絵子



笛・三味線
木村俊介



和太鼓
西野貴人 (Kai)



尺八
中村仁樹



「羽衣」天女
ゲスト ソプラノ
いまいあい

2023年10月15日(日)

開場 13:00 開演 13:30

会場 新潟市民芸術文化会館
りゅーとぴあ：能楽堂

新潟市中央区一番堀通町 3-2
TEL 025-224-5622

入場料 一般 5,000 円
学生・高校生 2,000 円
小中学生 1,000 円
 全席自由
 当日は、それぞれ 500 円増し
 小学生の入場の際は保護者ご同件ください
 未就学児の入場はご遠慮ください

ご予約・お問合せ

TEL 090-9425-8824
Email j.concert.concert@gmail.com

チケットお取扱い

りゅーとぴあ (インフォメーション)

TEL 025-224-5622

インフォメーションセンターえん (メディアシップ1F)

TEL 025-385-7332

コイケメガネ (加茂市)

TEL 0256-52-2321

主催 J- コンチェルト

後援

新潟市・新潟市教育委員会・加茂市・加茂市教育委員会

(公財) 新潟市芸術文化振興財団・(一財) 北方文化博物館・新潟日报社

出演

舞・太鼓 小島千絵子

鼓童名誉団員

1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。女性3人のユニット「花結」ソロ・パフォーマンス「ゆき逢ひ」などを展開し、国内外のアーティスト、太鼓グループとの共同制作を繰り返している。2006年坂東玉三郎主演、鼓童「アマテラス」で初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象を残した。2012年文化庁文化交流使としてヨーロッパをまわる。2021年鼓童40周年特別公演「刻の結ひ音」演出。また道成寺物語をもとに太鼓と舞の舞台作品を作り、写真集「襲の清姫物語」を発行。

近年は長年培ってきた日本文化に根ざした舞や踊り、自身の代表演目「花八丈」を題材に各地でワークショップを展開、女性ならではのしなやかな太鼓表現をテーマに「芸の種まき」活動に力を注ぐ。

2019年、芸歴40周年記念公演「鼓童千の舞」を開催、一期一会の舞台をDVDに残し発売した。



箏・地歌三絃 高橋理香

箏曲・地歌三絃演奏家

幼少より箏の道に入り50年。開軒33年。

古典を初代松平美賀、富田清邦、現代邦楽を渡辺泰子、各師に師事。箏・17絃・21絃・地歌三絃と箏曲にかかわる4種の楽器を演奏する。和洋問わず、様々な音楽とのコラボレーションを繰り返しながら、「日本の美」をテーマに、斬新な構成で「伝統を継ぐ」コンサートを展開中。源氏物語や羽衣伝説等、日本の古典文学を題材とした演奏・舞台にも力を注いでいる。

「伝統を継ぐ2022」

vol.1 風雅透明な音世界（箏・尺八・ピアノ）

vol.2 高橋理香芸歴50周年記念コンサート（箏・尺八・声楽・舞踊）

vol.3 vol.3 秋によす風雅透明な音世界 ～箏・三絃・尺八・語りで奏でる源氏物語「葵の上」～

G8 労相サミット・G20 農相サミット等、国際親善事業での演奏多数。

J-コンチェルト 代表。新潟箏曲理音会会長。

■高橋理香箏・三絃教室

〈加茂教室 / 山形教室〉

■新潟日報カルチャースクール

〈メディアシップ教室 / 三条教室〉

【箏曲・地歌三絃】

▶Youtube



笛・三味線 木村俊介

和楽器奏者（笛・三味線他）・作曲家として活動する一方、様々な舞台作品の音楽監督を務める。

自作曲によるコンサート活動では、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。

また、日本各地の民俗芸能の旋法・リズムを取り入れた音楽は海外でも高く評価され、これまでに世界5大陸35カ国の音楽祭に招聘出演している。

自主公演のほか、各地各方面のアーティストとの創作活動を展開。坂東玉三郎演出・出演、鼓童『アマテラス』に楽曲・詞を提供した。最近では会員制通信「音之文」（オトシブミ）にてエッセイと音楽の定期便を届けている。



和太鼓 西野貴人 (Tah)

プロ和太鼓 Player

小学生の時、コンガ奏者である古谷哲也氏の音に魅せられ、地元の和太鼓グループの指導者だった父親のもと演奏活動を始める。

1994年～2000年まで太鼓芸能集団「鼓童」に参加。

退団後は創作和太鼓アンサンブル「無頼～BURAI～」を立ち上げ、ソリストとしても全国的に活動する。

繊細さと大胆さを兼ねそなえ、力強さの中にも優しさのある音には定評がある。

和太鼓の持つ音楽性と表現力の幅を追求するため、ジャンルを問わず様々な公演に出演している。



尺八 中村仁樹

愛媛県出身。

東京藝術大学卒業後、尺八奏者、作曲家として活動している。在学中から数々のコンクールで優勝し、東京 JAZZ フェスティバルや a-nation、ULTRA JAPAN に出演するなど、ジャンルにこだわらない演奏活動を行っている。20回以上の海外公演、社寺仏閣で100回超の演奏を重ねるなどし、読売新聞社賞、日本民謡協会賞、宇和島大賞（うわじまアンバサダー）、ベストデビュタントオブザイヤー2018を受賞する。avex より桜 men としてデビューし、作詞作曲の「螺旋」「華 mist」がオリコンチャート初登場6位を獲得、2020年「華の大演舞会」発表し、アニメ「ワンピース」ワの国編の演奏も担当する。

大自然と尺八の融合を目指した YouTube チャンネル「Shakuhachi Sound Jin」始動し、2022年セカンドソロアルバム「願い」を発表、モンゴル公演、サウジアラビア公演参加。

自身のYouTubeチャンネルにて毎週ライブ動画を公開。

ツイキャスにて定期的に配信。



GUEST

ソプラノ いまいあい

コロラトゥーラ・ソプラノ

新潟市出身。新潟高校卒業。学習院大学法学部卒業。

パリ・スコラ・カントルムを一位で卒業。

全米トップの名門ニューヨーク・マンハッタン音楽院修士号取得。

欧米生活を通し五つの外国語（英、仏、伊、西、独）に精通する語学力を生かした歌唱は、各国の聴衆に、心に響く歌声と、賞賛される。

第42回新潟県音楽コンクール大賞受賞。

世界三大コンクールの一つエリザベート王妃国際音楽コンクール声楽部門に選抜され出場。

メトロポリタン歌劇場、モネ劇場、などの一流歌劇場の指揮者の元研鑽を積み共演。

共演者に、国内外の第一線で活躍される大谷康子氏、ジョン・健・ヌツォ氏、デニス・セドフ氏等。

YouTube:

オペラ歌手いまいあい応援 channel

